

2015年6月28日発行



最近、クマゲラが時々、家の木に飛んできます。改めて自然の密度を実感。世界遺産登録10年目です。

みなさんこんにちは

今年はなぜか、春が早かったです。

斜里町議会議員選挙は、無投票になりました。

今期も、これまで通り、後援会のみなさんの応援とご指導を受けて、一生懸命やっています。よろしくお祈りします。

5月8日に、改選後の初議会が開催され、議会人事がありました。3ページに書かせていただきましたが、8年間議員活動に関わらせていただき、斜里町議会にもこんな人がいたんだ！という、残念な思いをしました。中には、今ごろ気づいたの？と言われてたりもしました。権力や力を持つことは、悪いことばかりではないとは思いますが、しかし、そのポジションに固執することは、決して良いことばかりではありません。そんなことを、今回は知りました。

さて、6月定例議会。

町長選があったので、3月は暫定予算でしたが、今回は2期目の町長が進める事業予算。幸せを実感できる「あったかい」まちづくりです。そこで感じたこと、思ったことなど私の考えなども交えて、



今回の一般質問

議会での質問は、何を聞いても、何を言っても良いという訳ではありません。議案の内容に関係すること以外は認められていません。でも、一般質問は、議案に関係なく質問することができる場です。

* 詳しくは「議会広報」にもありますから、そちらも読んでみてください！

* **骨髄移植のドナー**（骨髄提供者）の方が実際に移植を行うときに、仕事を休んだりすることで生じる財政的な部分の補助制度を斜里町でも実施してはどうでしょうか。

北海道では未だ、事例はありませんが、全国では徐々に増えてきています。

● 今後、調査して検討していくという回答をいただきました。

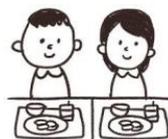
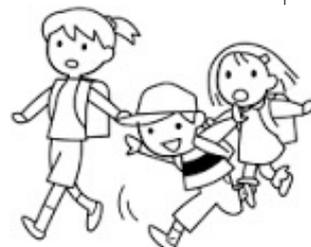
* **通学道路**になっている歩道には、所々に電柱や街路灯が立っていて、狭い歩道の場合、除雪機械が入れず、車道に出なければならない箇所があります。事故が起こる前に、改善するべきではないでしょうか？

● 歩道などの改修工事と併せて、改善していくとのことでした。→明らかな危険箇所は急いで！

* **斜里町内の子どもたちが、みんな、安心して安全な給食**を食べられるように、現在の学校給食の提供や、食材の購入、あるいは献立（メニュー）の共有をはかれないのでしょうか？

食材に恵まれて、しかも、以前から地元素材を使って、自前で調理することを基本としている斜里町の学校給食です。「食育」という点からも、健康な子どもたちを育むためにもできないのでしょうか？

● 保育園等の設置に関する決まりなどから、難しい部分がある→検討の余地はあると思います。



2015年・平成27年6月の議会は・・・こんなこともありました。決まりました。

子育て世代への応援として

昨年度から実施されている一般ゴミ袋の支給について「どうして我が家はもらえないのでしょうか?」「いつもらえるのですか?」と言う問い合わせがありました。実は、私も、今更ですが、詳しい支給条件などを確認はしていませんでした。確認したところ、H26年4月以降に生まれた**新生児に2年分、100枚の支給**が始まっています。

でも、ちょっと残念な状況も。どうして、スタート時点で、2歳未満の家庭への支給ができなかったのか・・・。子育てサークルで、同年齢の家庭でも支給されている、されていないと言う状況になっていること。ゴミ袋一年分では3000円。金額ばかりの問題ではないこともあって、とても、細かな気配りの良い事業なので、もうちょっと、あったかい対応が欲しかったと思いました。



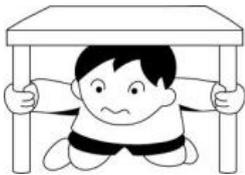
今年度は、**子育て世帯臨時特例交付金**で、中学生以下の児童に3000円の支給がされるそうです。同時に **臨時福祉給付金** 6000円の支給も実施されます。



防災訓練が実施されます

3年に一度の大規模な防災訓練です。以前の訓練後には、大きな震災後であり、前回の訓練があれば良かったのか? しっかり検証をしましたかという、一般質問もしていました。

今回も、訓練会場に来なくても自宅で、職場で、訓練に参加する「シェイクアウト」という方法を活用するそうですが、どんな課題があるのかをモニターなどで、情報として収集する必要があるのではないかと、という事と、現在の防災メール・ほっとめーる@しゃりを活用してはどうかという質問をしました。訓練実施までには時間があるので、検討してみるとの答えでした。



「斜里町まち・ひと・しごと」総合戦略プラン策定委員会（長い名称・・・）みんなでこれからの斜里町の将来について考える会を設置していきます

さて、どうやって人口減少を食い止めよう?

どれくらいの人口が、現在の経済社会の中で維持できる人数なのか? 人が増える要因ってなんだろう? なにが、このまちの切り札だろう? 公募委員も2名分あるそうです。ぜひ、公募されては? (私も参加してみたいですが・・・議員はダメなんじゃないかな・・・)



不要な衣類の受け入れが始まります。リサイクル業者さんが受け入れ、買い取りしてくれることに。いろいろ、条件はありますが、未だ着れそうだけど、でも着ない服・・・など、良い取り組みですね。

10月からは以前試験的にモニターを募った、**生分解性ゴミ袋の導入**が始まります。現在の生ゴミ袋を使って行って順次切り替え! より、環境には良い取り組みになりますね。袋の代金は同じだそうです。

ウトロの小規模公園の工事が始まります。(ウトロプールのヨコ)

自然センターの改修工事がはじまります。来春にはリニューアル予定です。

公営住宅建設が続きます。**ウトロ賃貸住宅の駐車場**が増設されます。

図書館の蔵書増刷のための基金が設立されました。



改選後の議会人事・こんなことがありました。(5月8日の初議会です)



北海道新聞の5月9日記事で、斜里町議会人事が出ていました。議長選挙でも、副議長選挙でも8対6の票数が出ていました。今回、私は現在の議長、副議長に投票はしませんでした。理由は、*こうした役職の多選は良くないこと*特に斜里町議会では世代交代を行っていかなくてはならないことなどを考えました。その上で、任期数もある、次の人たちが経験すべき。

また、町長が漁業系出身なので、議長は農業系、副議長は商業系で進むべきではないかと思ったこと。さらには、経験者がいらっしやるのだから、良い形で議会運営は大丈夫と思いました。が……私が属している会派の中で誰を議長に押すべきかと言う記名推薦を行いました。結果、6名の会派の中では4対2になりました。すると、二人の方が突然会派を順に抜けられました。会派での決め方が乱暴だと言う理由。もう一人は、抜けられた方の「ツユハライ」のために抜けると。

話し合える時間は、あったと思います。

その後、二人はすぐに別の会派に入られて、その会派の方々と自分を議長にと、人事を進めて行きました。その間に、14名の議員の中で、様々な動きがありました。前日も、前々回の議会人事も水面下ではいろいろな動きがあったのですが、それなりに議会のことを考えての、収まるような形だったと思っています。多少の小競り合いはあったでしょうが……今回のように、露骨に会派と言う場を、数合わせに利用したり、私にとっては聞くに絶えない詭弁を使いながらの行動には、驚きと残念な思いが残りました。

さらに、一番、残念なことは、一部議員の方々が、自分の意思で決定されたのではないということ。ある方は「会派の縛り(いわゆる会派拘束)」が厳しく身動きができない。申し訳ない」と、言いました。さらには、「人事では会派拘束が強く、自分の意思ではなかった」と言う方もいらっしやいました。議員が、力に縛られて、自分の意思を出せない。言えない。言わない。

それは、議員としてあり得ないことではないでしょうか？

私も、新人の時には、この人にと指示はありましたが、鵜呑みにはせず、いろいろな人に話を聞き、相談もして、自分なりの決定理由を持って投票しました。議員が自分の意思で決定を下さないなんて、残念でたまりません。



それでも、私は議会広報の委員長に立候補しました。

6名の委員で立候補したのは私だけでした。が、何故か、他の委員は「投票で」とおっしゃいました。投票にするのならば、他にも立候補の人は？と、言いましたが、立候補は他になく、しかし、何故か投票に。すごく、あり得ない流れがまかり通る委員会。

結果、立候補もされていない方の名前を書かれる方がいたことも、不思議でした。で、8年間、議会広報でやってきた私は、委員長にはなれませんでした。

立候補した時には、議事進行の議員は「…げ、原稿に、書いてないぞ」とまで発言(笑)

何故か？これも、議長選挙の「拘束」なのです。議長選になびかなかったから。きっと、他の委員会等でも、同様に、すでに数で決まっている方の名前が書かれたんだろうと思います。ご自分の意思で書かれた方は別として、拘束、縛りと言う中で書かれた議員がいらっしやることも後に知りました。残念な議会です。

こんなことが(すごくかいつまんで書きましたが)あったのです。

これが、今期の斜里町議会の人事でした。

いままでも、過去には、議会人事のドロドロは恥ずかしくて町民には言えない、知らせたら恥だと言われてきたそうですが、知ることで、知らせることでしか変わって行くことは無理かもしれないと思います。



もちろん、これからの4年間も議会広報はしっかりと役割をはたしていきます！議会活動もこれまで同様に、頑張ります！……長々、ドロドロの文を読んでいただきありがとうございました。

私は、現在「町政研究会」という会派に入っています。会派については、いろいろな受け取り方がありますが、政党、党派に属さない、このような会派は、現在は増えていると思います。是々非々会派

■ちなみに、私が今、籍を置かせていただいている会派は、規約の中でも「拘束」や「縛り」と言うものではなく、議論、研究、研修、情報提供を是々非々の中で活動している会派であり、今回も、抜けられた議員の方が「縛りはかけるのか？」と言われたときに、会派会長はキッパリと「そんな拘束はしない会派だ」と答えていました。■これまでの8年間、そしてこれからの4年間も、わたしは是々非々の立ち位置で活動していきます。■大きな力や、威圧的言葉、「いいポジションを用意している」なんて言うお誘いも受けましたが、私は自分の選択でよかったと思っています。



**** さて、私ごと いろいろ ****

議会レポート35号をお届けできました。

今回は、議会人事に関連した、ちょっと恥ずかしい話を書かせていただきました。でも、これが、当たり前だという方もたくさんいらっしゃると思います。しかし、私は、そのへんの程度が、今回は驚くほどのことでした。しかし、斜里町議会にはそれぞれ、議員としてしっかりと活動されている方がいらっしゃることも事実です。私は、その方々をお手本とすることも多くあります。

大豆を蒔きましたしかし鳩・次にネズミ・そしてナメクジにさらには、この低温・アマチュアファーマーにとってはリスクの大きな大豆栽培ですが今年はエゾシカに食べられていないので、良いかも！前向きに……めげずに進みます。

今年も、ウトロでは格好よりも早く、ツツドリが鳴きました。種まきは、ツツドリでもいいのでしょうか？コウリンタンポポもあざやかなオレンジ色で咲いていますね。

私が、広報委員長になりたかったのは、編集が得意なこともあります。8年間、係わってきて、斜里町議会広報を「こうしてみたい」「こんな内容や展開」もやりたいという企画がありました。さらに、広報公聴活動についても、他の議会の情報もいただきながら、斜里町議会実践してみたいことがありました。でも、そんな思いなど、かまうことなく発言する場もなく進められた議会人事でした。実力もなかったと言うことでしょうかね。

とは言っても、これからの4年間もこれまで同様に、皆さんの声を伺い、相談させていただきながら、まじめに働いていきます。

- * 今年庭のバラが、いつになく元気です。
- * このレポートをお届けしてからは、かなりびっしりと地域活動、家族、来客が続きます。
- * 先日、議会前の夏至の日に、50代最後の誕生日を迎えました。健康に気をつけながら、がんばりますので、どうぞよろしくおねがいします。

では、次の議会まで・皆さんお元気で！



ツイッターやフェイスブックをやっています。興味のある方は、是非、参加してみてください。いろんな考え方があって楽しいですよ。*メールを送って戴くときにはお名前、連絡先を書いてください。お願いします。

文中の誤字脱字については、お許しください。校正が苦手です。あらかじめ、ごめんなさい。

■ ホームページみてください。 <http://akemichan.net/>
■ ブログ 「ふつう」の生活から <http://akemiburogu.sblo.jp/>
「桜井あけみ後援会」099-4351 斜里町ウトロ香川104 TEL24-2826

桜井あけみ 議会レポート
コメントを待っています。
メールは koe@akemichan.net へ